

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数			
なし	アブラムシ類 チュウゴクナシ キジラミ	3000倍	200～ 700L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内			
	シンクイムシ類 コナカイガラムシ類 カメムシ類	2000倍								
もも ネクタリン	アブラムシ類	3000倍								
	モモハモグリガ	2000～ 3000倍								
	シンクイムシ類 ミカンキイロアザミウマ カメムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍								
	おうとう	オウトウ ショウジョウバエ カメムシ類 クビアカツヤカミキリ								
りんご	アブラムシ類 ギンモンハモグリガ キンモンホソガ コナカイガラムシ類	2000～ 3000倍						収穫7日前 まで	2回以内	2回以内
	シンクイムシ類 カメムシ類	2000倍								
	リンゴワタムシ	3000倍								
小粒核果類 (うめを除く)	アブラムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍								

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数		
うめ	アブラムシ類	2000~3000倍	200~700L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内		
	カメムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍							
ぶどう	コナカイガラムシ類 チャノキイロアザミウマ							2000~3000倍	
	フタテンヒメヨコバイ								
かき	アザミウマ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類 カキノヘタムシガ	2000倍		収穫3日前まで	3回以内			2回以内	3回以内
いちじく	アザミウマ類			収穫前日まで	2回以内				2回以内
マンゴー				収穫14日前まで					
アセロラ	アブラムシ類		収穫7日前まで	3回以内	2回以内	3回以内			
バナナ	バナナツヤ オサゾウムシ								
グアバ (果実)	バンジロウツノエグリ ヒメハマキ								

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
かんきつ	ゴマダラカミキリ成虫	2000～4000倍	200～700L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類	3000倍					
	コナカイガラムシ類	2000～3000倍					
	ミカンハモグリガ						
	コアオハナムグリ						
	ケシクスイ類						
	ミカンバエ成虫	2000倍					
	アザミウマ類						
ロウムシ類							
カメムシ類							
ミカンバエ幼虫							
ミカンキジラミ							
かんきつ(苗木)	ミカンハモグリガ	10倍	樹当り10～100mL	春芽・夏芽又は秋芽の発生前	3回以内	主幹部に吹きつけ	
	アブラムシ類	25倍	樹当り20～100mL				
	ゴマダラカミキリ						
きゅうり	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
	コナジラミ類						
	ミカンキイロアザミウマ	2000倍					
メロン	アブラムシ類	3000倍	150～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)
	ミナミキイロアザミウマ	2000倍					
	トマトハモグリバエ						
すいか	ミナミキイロアザミウマ	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)
	アブラムシ類						
にがうり	ワタアブラムシ	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)
食用へちま	アブラムシ類			収穫前日まで			

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数		
トマト	コナジラミ類	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)		
ミニトマト					2回以内		3回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は2回以内)		
なす	アブラムシ類 コナジラミ類	3000倍			2000倍		3回以内	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)	
	ミナミキイロアザミウマ マメハモグリバエ テントウムシダマシ類								
ピーマン	ミナミキイロアザミウマ	3000倍			3回以内		4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)		
	アブラムシ類 コナカイガラムシ類 マメハモグリバエ								
ししとう	アブラムシ類 コナカイガラムシ類 マメハモグリバエ	3000倍			3回以内				4回以内(定植時の植穴処理は1回以内、散布は3回以内)
とうがらし類 (ししとうを除く)	アブラムシ類								

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数		
キャベツ	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)		
		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約3～4L) 当り0.5L	育苗期後半	1回	灌注			
はくさい	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布			
		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約3～4L) 当り0.5L	育苗期後半	1回	灌注			
ブロッコリー	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布			
カリフラワー		2000～3000倍		収穫7日前まで					
だいこん		2000倍		100～300L/10a	収穫3日前まで			2回以内	3回以内(は種時の作条混和は1回以内、散布は2回以内)
非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、ケール、チンゲンサイ、のぎわなを除く)									2回以内

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
こまつなのざわな	アブラムシ類	2000倍		収穫3日前まで	2回以内		3回以内(は種時の作条混和は1回以内、は種後は2回以内)
チンゲンサイ							3回以内(定植時の作条混和は1回以内、散布は2回以内)
かぶ		3000倍	100~300L/10a	収穫前日まで		散布	4回以内(は種時の全面土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
ねぎ	ネギアザミウマ	1000~2000倍		収穫3日前まで			3回以内
わけぎ	ネギハモグリバエ	2000倍	4回以内(植付時の作条混和は1回以内、植付後は3回以内)				
ばれいしょ	ナストビハムシ	100倍	10~20L/10a	植付時	1回	植溝内土壌散布	4回以内(植付時の処理は1回以内、植付後は3回以内)
	アブラムシ類	100~150倍	20L/10a				
		750倍	25L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	
		3000倍	100~300L/10a				
	テントウムシダマシ類	2000倍					
	ナストビハムシ						

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアトキサムを含む農薬の総使用回数
やまのいも	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内(粒剤の処理は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計3回以内)
		32倍	3.2L/10a			無人航空機による散布	
未成熟とうもろこし	カメムシ類 アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	3回以内(は種前の塗沫処理は1回以内、は種後は2回以内)
だいずえだまめ							
いんげんまめ	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
さやいんげん							
実えんどう							
エンサイ	アブラムシ類	2000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内(種子への処理、水和剤の灌注及び粒剤の処理は合計1回以内、定植後の散布は2回以内)
オクラ							
レタス	アブラムシ類	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	3回以内(種子への処理、水和剤の灌注及び粒剤の処理は合計1回以内、定植後の散布は2回以内)
しゅんぎく	ナモグリバエ			収穫14日前まで			
しそ	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
うこぎ				収穫3日前まで			

## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメキシサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメキシサムを含む農薬の総使用回数
セージ	コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
にら	ネギアザミウマ			収穫14日前まで			
モロヘイヤ				収穫7日前まで			
アスパラガス				収穫前日まで			
ほうれんそう	アブラムシ類 ウリハムシモドキ	2000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内		3回以内(種子への処理及びは種時の作条混和は合計1回以内、散布は2回以内)
みょうが(花穂)	コナカイガラムシ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布、但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する	3回以内
みょうが(茎葉)				みょうが(花穂)の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで		散布	
てんさい	テンサイトビハムシ	50～200倍	ペーパーポット1冊当り1L(3L/m <sup>2</sup> )	定植前	1回	苗床灌注	5回以内(種子への処理は1回以内、苗床灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計3回以内)
	カメノコハムシ	50倍					
	テンサイモグリ ハナバエ	100～200倍					
	アブラムシ類	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	



## 殺虫剤

名称: アクター顆粒水溶剤  
種類: チアメトキサム水溶剤

適用の範囲と使用方法

2021年8月25日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
茶	チャノキイロアザミウマ マダラカサハラハムシ	2000倍	200～ 400L/10a	摘採7日前 まで	1回	散布	1回
	チャノミドリヒメヨコバイ	2000～ 3000倍					
	コミカンアブラムシ ツマグロアオカスミカメ	3000倍					
花き類・観葉植物(宿根アスター、トルコギキョウ、きくを除く)	ミカンキイロアザミウマ	1000倍	100～ 300L/10a	発生初期	6回以内	散布	6回以内
	ハモグリバエ類	2000倍					
宿根アスター トルコギキョウ	ミカンキイロアザミウマ	1000倍					
	ハモグリバエ類 コナジラミ類	2000倍					
きく	ミカンキイロアザミウマ	1000倍					
	ハモグリバエ類	2000倍					
つつじ類	ツツジゲンバイ	2000倍	200～ 400L/10a		5回以内		5回以内

作物名	適用病害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
きく	ミカンキイロアザミウマ ウスモンミドリ カスミカメ	300g/10a	300～ 1000L/10a	発生初期	6回 以内	灌水チューブ を用いた灌注 処理	6回以内